



2017年10月20日

報道関係各位

株式会社ホテルオークラ東京ベイ

補足資料



ヨーロッパの宮殿を思わせる外観のホテルオークラ東京ベイ。総数約 100,000 球のイルミネーションで彩られる。



【並木道】お客様を誘うような緩やかな光の演出



【玄関前芝生】オブジェの前は一番のフォトスポットに



【コートヤード】本年度は開業 29 周年に因み、バースデーキャンドルをイメージした 29 本のスティックライトが輝く。



※写真は昨年度のイメージです。



2017年10月20日

報道関係各位

株式会社ホテルオークラ東京ベイ

【イルミネーションの詳細】

2018年に開業30周年を迎えるホテルオークラ東京ベイでは、昨年度に引き続き、2018年度までの3シーズンに渡るウィンターイルミネーションのコンセプトを「Bayside Celebration (祝祭)」とし、ホテル開業の周年をお祝いいたします。祝祭感を盛り上げる演出のキーワードは、「光と水の融合」「波と光のファンタジー」「光の泉」。開業29周年を迎えた本年度は、昨年度より玄関前芝生のイルミネーションを増やし、開業30周年に向けた高揚感を盛り上げます。

<門柱>柱面に設置した波と星をイメージしたエンブレムライトと、低木に施したキャンドルをイメージしたスティックライトは祝祭感を創出し、お客様を異空間へと誘います。(LED球 約10,000球使用)

<並木道> 門柱からホテルに続く約100メートルの並木には、温かみのあるキャンドルカラーのイルミネーションとスターイルミネーションが空を演出し、足元には飛び散る波を想像させる七色に光るボールライトが、より一層楽しさを演出いたします。(LED球 約45,000球使用)

<玄関前芝生> 玄関前芝生には、高さ約5.4メートル直径約8メートルの「光の噴水」をイメージした壮大なオブジェが登場。迎賓館や舞踏会にきたような錯覚に陥る、光と噴水と波の融合した華やかなオブジェは、点滅と流れるイルミネーションを併用することで水の流れを演出し、ホテルのシンボルであるドルフィンのイルミネーションと光の弧を描くイルミネーションが、噴水からあふれ出す水を表現いたします。光は時間と共に変化し、サプライズを演出いたします。本年度は波の水しぶきをイメージした華やかなボール型のLEDが追加されます。(LED球 約47,000球使用)

<コートヤード> ホテル館内中央にあるコートヤード(中庭)の噴水には、バースデーケーキを模した装飾を施します。バースデーキャンドルをイメージしたスティックライトは、2016年より毎年1本ずつ追加され、開業29周年を迎えた本年は29本、開業30周年を迎える2018年には30本のスティックライトが輝きます。バースデーと一緒に祝うドルフィンのイルミネーションが、一層祝祭感を演出します。また、赤や緑色のレーザーが煌めく光を演出し、コートヤードを臨む客室からの眺めはロマンチックな思い出となり、回廊やコートヤード内からの眺めは、館内の散策を楽しく盛り上げます。(LED球 約7,000球使用)